



茂木 重幸さん
(面替)

昔々ある所に、お爺さんとお婆さんが住んでいました。お爺さんは山へ柴刈りに・・・。

文字も知らず、紙も無い大昔の人々は物語として、大事な教訓、感動等を語り伝えたことでしょう。

桃太郎は、犬・猿・雉を伴に鬼を退治、宝物を得る、という話ですが、苦難の多い人生航路も、誠実(下人)、智恵(猿)、勇氣(雉)を伴にすれば無事乗り切ることができ、実り多い人生を得ることが出来るという教訓とか。もうひとつ、山仕事をしていると健康で長生きのお爺さんになることが出来る様にも思えます。



吸蜜植物ヨツバヒヨドリの植付け

昨年からアサギマダラという渡りの蝶に魅せられ、自分の住む日影街道に乱舞する日を夢みて食草イケマ、吸蜜植物ヨツバヒヨドリを植えています。

春に台湾、沖縄から飛来・産卵、夏に羽化そして親の古里に帰る。その距離たるや二千キロにも及びます。

天の羽衣をまとった天女の物語を彷彿させる優雅で

可憐な舞姿、どこにそんなパワーが潜んでいるのでしょうか。謎ばかりの蝶、人を引き付けて止みません。

人口より獣の数のほうが多く、限界集落になりつつある面替に明るい話題を提供すべく、仲間と取り組んで居ます。

天女羽衣の舞いをいつの日か見られることを願います。山仕事をしながら。



今年も例年のごとく軒先にツバメが子育てを始めています。やがて子ツバメが巣立つて行く日、また良く飛べない子ツバメを外敵から守ろうと必死で見張っている親ツバメの姿は感動的であり考えさせられる光景である。

最近国会で臓器移植法改正案が衆参両議院を通過した。テレビ放送の中で臓器移植を早期に待つ親子、その反面わが子が脳死状態で髪の毛、爪が伸び体が成長して行く子供を看病する親、何とも複雑な気持ちである。国会では衆議院総選挙に向けて与野党の攻防が続いている。

内堀 恵人

来る9月20日に議員の任期満了を迎え、「議会たより」第76号が当編集委員会最後の発刊となりました。「わかりやすい広報」を心がけましたが、まだまだ課題がありました。町民の皆様のご協力に感謝申し上げます。

議会たより編集委員会

- 武井 武
- 市村 千恵子
- 柳澤 嘉勝
- 笹沢 武
- 古越 弘
- 古越 日里
- 内堀 恵人
- 内堀 千恵子